PortFolio

日本電子専門学校 ゲーム制作研究科 池田 柊太

Mail: 21cu0203@jec.ac.jp

使用可能ツール 過去使用言語

UnrealEngin

Unity C++

C #

C

PhotoShop Python

Illustrator

Maya

Live2D

ゲーム作品一覧





EstKnight



以下は作品のリンクになります。

URL:

https://drive.google.com/drive/u/0/folders/11Obc363n9RHpHebHsmTOFSt8JmjiCZxD





Lurker (ラーカー)

製作期間	二年後期製作 約5ヶ月
制作人数	プログラマー3人・デザイナー2人・プランナー1人 計6人
使用言語・ツール	UnrealEngine4 (4.24) Visual Studio2019 C++ · BP 併用
担当箇所・処理内容	プログラマー
	・ゲームフロー ・UI 処理
	・マップ/ギミック ・マテリアル全般 etc

作品概要

敵キャラクターを乗っ取り・弓矢などのアクションを利用して仕掛けを解きながら 最奥にあるお宝を目指して進む 3D アクションゲーム。



広いステージの中で周囲を 観察し、攻略方法を探りな がら進めるように製作しま した。

キーボード操作も可能

Gimmick

制作の中で、一番力を入れた事は仕掛けを動かしたときに

「何が・どこで・どう変化したのか」を分かりやすくすることです。

具体的に、ギミック作動時にカメラをプレイヤーのものからギミック用のものに切り替え、変化するものの場所へ移動し、ギミックが動き終わったタイミングでプレイヤーの元へ戻すという処理です。







プレイヤーに多くの説明が無くとも理解させる事ができるよう意識しました。

その他の制作したギミック

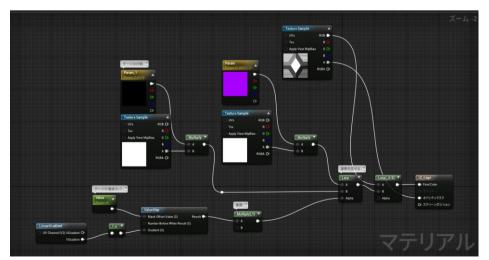
- ・弓で的を撃つことで出現する足場
- ・レバーで上下する柵
- ・時間制限のある柵

- ・スイッチで交互に開閉する扉
 - ・即死トラップ (トゲ)
 - ・敵キャラクターを乗っ取ることで壊せる岩
- ・敵キャラクターを特定の場所へ運ぶことで開く扉 etc...

UI

紫色の UI ゲージについて

こちらは敵キャラクターを乗っ取っている際に少しずつ減少していくゲージです。 マテリアルBPを使用して作成しています。









ダンジョンクエスター

製作期間	一年後期製作 約4ヶ月
制作人数	個人製作
使用言語・ツール	DirectX 10 Visual Studio2019 C++
担当箇所・処理内容	企画・プログラム・デザイン全て

作品概要

三種類の攻撃を使い分け、ボスを倒す 2D のドットアクションゲーム。

操作説明



■
■ キーで攻撃



敵キャラクターの放つ攻撃をよけながら 近づき、剣で確実にダメージを与えるか、 ハンマーで大ダメージを狙うか、リスクは低 いが倒すのには時間のかかる遠距離攻撃か プレイヤーが状況から判断し、行動を選択 するゲームを目指して製作しました。

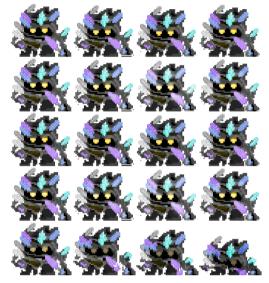
キーボード操作のみ対応

敵キャラクター

製作の中で一番拘った部分が敵キャラクターです。

細かいドットでアニメーションを作った事や、残りの体力の割合で変化する見た目や動き、そして複数種類の攻撃です。攻撃ごとに当たり判定を細かく設定し、

見た目通りの判定に近づけられるよう工夫しました。





実は時間がかかりすぎるとエネルギー切れで 倒れます。(約30分程...)

攻撃について

画面の全体にランダムに飛んでくる攻撃は、画面の外に出ると削除されます。 地面から突き出す岩は、砕け始めるタイミングで当たり判定が無くなります。 敵の体力が一定の割合になるとメテオ(上記写真の右側)を左右 真ん中に撃ってきま す。こちらは複数ヒットするため、エリア外にでなければ大ダメージを負ってしまいま す。

プレイヤー

プレイヤーの操作で特に拘った点は剣の連続攻撃です。



操作しづらい・攻撃後の隙 などのストレスが発生しないよう、 自分の納得の行くまで調整を重ねていきました。



EstKnight(エストナイト)

製作期間	三年春休み~ 約2ヶ月
制作人数	個人製作
使用言語・ツール	UnrealEngine4 (4.27) Visual Studio2019 C++ · BP 併用
担当箇所·処理内容	全て (アニメーションは mixamo からお借りしました)

作品概要

機動力が高く、大きな移動のできる Light モードと戦闘能力の高い Knight モードを切り替え、敵を倒していく 3D アクションゲーム。

C++をメインに開発を進めている。

最奥のボスを倒すことが目的。道中の敵を倒すことで経験値を獲得し、

- 一定値の経験が集まるとレベルアップし、ステータスが増加するため ボス戦で与えるダメージが増加し、プレイヤーの受けるダメージが減少する。
- 二年次の制作(Lurker)では、UE4を扱い始めてすぐの作品だった為に、
- エンジンの使い方を覚えるところから始めたので、時間の兼ね合いもあり制作のほぼ全てを BP で行っていました。

そのため、C++ ベースで作品を作ろうと思ったのをきっかけとして、このゲーム制作を 始めました。

好きな漫画のキャラクターをモチーフにしたゲームを作ってみたく、三年次から始まるチーム制作開始までの約2ヶ月間でできるところまで制作を行いました。

プレイヤー

プレイヤーは Knight(ナイト)モードと Light(ライト)モードという二つのモードを切り替えながら進み、戦っていく。二つのモードにはそれぞれ特徴があり、

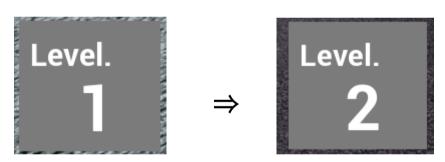
Light モード :機動力が高いが、攻撃力が低く、耐久力も低いため戦闘には不向き。 Knight モード : 戦闘力は高いが、機動力は低いため移動しづらく、高所に移動はできず、回避も難しい。







- ・プレイヤーにはレベルがあり、敵を倒すと経験値を得ることができる。
- ・レベルが上がるとともに、プレイヤーのステータスにも変化がおきる。



レベルが上がることで、倒す為に必要な攻撃回数が減り、受けるダメージが減る ため、後のボス戦の難易度が低くなります。



敵キャラクター

敵キャラクターは2種類

- Mob
- · Boss

Mob

Mob はマップ上に多く存在する敵キャラクター。

基本行動:移動/停止/チェイス(追いかける)/攻撃

移動/停止

プレイヤーが近くにいない場合は一定時間で移動/停止を繰り返します。

チェイス

プレイヤーが一定距離近づくと、こちらの存在に気づき近づいて攻撃してきます。

・一定距離について...

三平方の定理を使い、プレイヤーと敵の距離を計算し、比較しています。 プレイヤーを追いかける際にも三平方の定理で求めた距離を用いて 毎フレームの移動量を決めています。



この敵を倒すことで、経験値を獲得でき、プレイヤーのレベルアップに繋がります。

Boss

Boss はマップ上に一体のみ存在する敵キャラクター。 マップの最奥に存在する敵です。

基本行動:攻撃(近距離・遠距離)/チェイス(追いかける)/距離をとる

攻撃(近距離・遠距離)

Boss には二種類の攻撃方法がある。この二つの攻撃のどちらを使うかの判断は Mob のチェイスを流用し、三平方の定理を使って距離で判定している。

近距離攻撃

一定距離以内なら、正面に攻撃を行う。

遠距離攻撃

一定距離以上離れているなら、ホーミング機能を持った弾を放つ。

ホーミング弾について...

Boss の向いている方向に進む弾。完全なホーミングにしてしまうとプレイヤーに 必ず当たるようになってしまうため、微ホーミングにし、一定距離でホーミングをやめ るようにしています。

一定距離は今までと同じく三平方の定理を使用。

ホーミング機能は外積を使用し、プレイヤーが左右のどちら側にいるかを求め、回転方 向を決めてベクトルを回転させている。



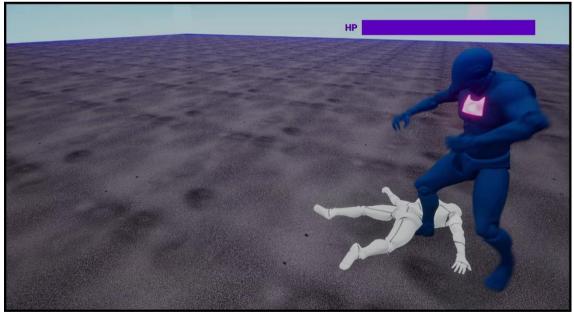
チェイス

こちらは Mob のチェイスと同じく、プレイヤーを追いかけ、近づき攻撃してくる行動

距離をとる

Boss の体力が一定の割合になるとプレイヤーから距離をとる プレイヤーのいる方向を取得し、その方向に回転し、後ろに移動処理を行っている。







B1~Racing Babies~

製作期間	三年前期制作 現在制作中
制作人数	プログラマー3人(内1人は他チームと兼任のため、サポート中
	心)・デザイナー1人・プランナー1人 計5人
使用言語・ツール	UnrealEngine4 (4.27) Visual Studio2019 C++ · BP 併用
担当箇所·処理内容	レースパートの作成・ミニゲーム(ハイハイ)の作成
	タイトル画面/デモ再生 etc
	(2023/06/15 現在 今後変更・追加の可能性有り)

作品概要

小さなレーサーを育てあげろ!

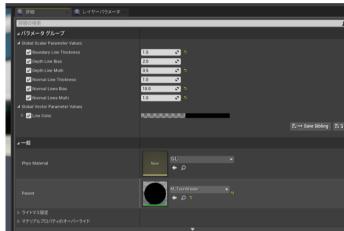
あなたの赤ちゃんが B1 で優勝できるよう育児をして B1 レーサーを目指そう!

ミニゲーム・離乳食で赤ちゃんを成長させ、最後に行うレースで優勝を目指す**育児レースゲーム**です。

現在東京ゲームショウに出展に向けて制作を進めています。

アジャイル型開発でプロトタイプの制作を行い、このゲームは本当に面白いのか? どうすればより面白くなるのか?をチームメンバーで話し合い、少しずつ形にしていっています。





トゥーンシェーダー

トゥーンシェーダーを制作し、 使用しています。

マテリアルインスタンスで パラメータの値を調整すること で線の太さや影の色などを変更 できるように作成しました。

レースパート

レースパートに関しては、現在はナビメッシュを使い、コース上を移動。 赤ちゃん(プレイヤー)のステータスに応じて、スピードやコーナーの曲がりやすさ などを変更させています。

今後、A*による経路探索を使い、レースができるようにしようかと考えています。